

## デイリージーザスニュース #002

### イエスの神としての永遠の存在

#### イエスは宇宙を創造する

ヨハネ1.3-5; 創世記1.1-2.4

=====

創世記 1. 1 初めに言葉である神が天と地を創造された。

「すべてのものは彼（イエス）によって存在するようになった。彼を離れて存在するものは一つもない。これは創造されたすべてのものについて言えることである。（ヨハネ 1.3）

2 さて、地は形がなく、むなしく、暗黒が深淵の面にあり、神の霊が水の上を動いていた。

3 そして、神である言は言われた、「*光あれ*」。すると光があった。

6 神、すなわち言は言われた、「*水の間の大空があつて、水と水とを分けよ。*」7 そこで神は大空を造り、大空の下の水と上の水を分けられた。そのようになった。

9 神なる言葉はこう言われた。「*天の下の水は一つ所に集まり、乾いた地が現れよ。*」そしてそのようになった。

11 そこで、言なる神は言われた。「*地は青草をはえさせよ。種をもつ草と、種のある実を結ぶ木とを、その種類に従つて地に生えさせよ。*」そのようになった。

14 神なる言は言われた、「*天の大空に光があつて、昼と夜を分け、聖なる時と日と年とを示すしるしとなれ。* 15 *それらは天の大空にあつて地を照らす光となれ。*」そしてそのようになった。

20 言である神は言われた、「*水には生き物が満ち、鳥は地の上、天の穹を飛べ。*」 22 言である神は彼らを祝福して言われた、「*生めよ、ふえよ、海の水に満ちよ、鳥は地に増えよ。*」

24 言葉である神は言われた、「*地は生き物をその種類にしたがつて生み出せ。家畜と、地を這うものと、地の獣とを、それぞれ種類にしたがつて生み出せ。*」そしてそのようになった。

25 そこで、言なる神は言われた。 *「われわれのかたちに、われわれに似せて人を造ろう。そして、海の魚、空の鳥、家畜、地のすべての獣、地に這うすべての生き物を支配するようにしよう。」*

27 そこで、言葉である神は、ご自身のかたちに人を創造された。すなわち、神のかたちに創造された。男と女に創造された。

28 御言葉なる神は彼らを祝福して言われた、 *「生めよ、ふえよ、地に満ちて、それを従わせよ。海の魚、空の鳥、地に這うすべての生き物を支配せよ。」*

29 そのとき、ことばなる神は言われた。 *「わたしは、全地の面にある種のあるすべての草と、種のある実を結ぶすべての木を、あなたたちに与える。それらはあなたたちの食物となる。30 また、地のすべての獣、空のすべての鳥、地を這うすべての生き物、すなわち、命の息のあるものすべてに、わたしはすべての青草を食物として与える。」* そのようになった。<sup>2</sup>

31A 言葉なる神は、自分が造ったすべてのものをご覧になった。そして、それは非常に良かった。2.1 こうして、天と地は、その広大な配列のすべてにおいて完成した。

4 <sup>4</sup>神の唯一の永遠の命という特質は、みことばにおいて常に存在し、その命はすべての人にとって光であり続けています。5 光は暗闇の中で輝き続け、暗闇はそれを消すことはありません。

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = MT、マーク = M、ルーク = L、ジョン = J、使徒行伝 = A。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書の書を識別します。さらに、*赤い斜体はイエスの言葉を示します*。旧約聖書からの引用は大文字で表記されます。

コンテキストダイジェスト	
位置	宇宙の誕生の地、そして地球
時間	創造の時
の生涯の段階	ステージ 1: 神としての永遠の前世
第1章	イエスの永遠の存在

これは、DAILY JESUS NEWS シリーズの中で最も長い朗読の 1 つです。創造の主たる主体としてのイエス。の役割について説明しています

」すべてのものは彼を通して存在するようになった」と書いています。使徒はイエスを創造の主体、あるいは手段であると認識していました。念のため、彼はこう付け加えた。 」神から離れて存在するものは何もなかった。これは創造されたすべてのものに当てはまる」(ヨハネ1:3)。創世記第1章と第2章は創造の過程を説明しています。モーセが「神は言われた」と書いた箇所はどれも、ヨハネ1:3と新約聖書の他の箇所から、言葉であるイエスが話したことがわかります。

神が語られる創世記のテキストに「御言葉」を挿入し、DAILY JESUS NEWS でイエスの言葉を示す形式、**つまり赤色の斜体フォントを使用しました**。このように創造の記述を、受肉する前のイエスの言葉として読むのは、少し衝撃的に思えるかもしれませんが、これは新約聖書の極めて明確な証言です。以下はパウロの証言です。

」すべてのものは、神によって創造された。天にあるもの、地にあるもの、見えるもの、見えないもの、王座も主権も支配も権威も。すべてのものは神によって創造され、神のために創造された。」コロサイ1.16

コロサイ人への手紙の中で、パウロは創世記の人類創造の文章(1.26-27)を直接イエスに当てはめました。

」互いに偽りを言うてはいけません。あなた方は古い自分をその罪深い行いととも捨て去り、新しい自分を着たのです。新しい人は、自分を創造した方の似姿にしたがって、真の知識に新しくされ、ギリシア人とユダヤ人、割礼を受けた者と受けていない者、未開人、スキタイ人、奴隷、自由人の違いはありません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。」コロサイ3:9-11

ここで、キリストは私たちが創造した方であり、私たちはキリストについての真実の知識によって、またキリストの中にいる私たち自身によって、キリストのイメージや似姿に新しく生まれ変わっています。私たちはキリストによって、キリストのイメージに創造され、キリストのために生きるために創造されました。人類の創造の際、イエスはこう言いました。」「われわれのイメージに、われわれのイメージに似せて、人を造ろう...」

創世記1章と2章の創造の記述が、ヨハネが1.1-3で「初めに」というフレーズを使用した背景であったことは明らかです。創世記は神が宇宙を創造するところから始まります。ヨハネは、父

と子が神として存在していたことを前提に、創造前の福音書を書き始め、さらに、宇宙を創造した行為者は言葉 (イエス) であったという情報を伝えています。イエスは創造主である神です。

なぜこれが重要なのでしょうか？ イエスの生涯と宣教に関する 3 つの重要な真実は、イエスが神として以前から存在していたことと、宇宙を創造したという 2 つの事実から生まれます。

1. すべてのものはイエスによって創造されたので、宇宙のすべては創造主であるイエスとの関係を内在しています。すべてのものはイエスの創造意図に従ってイエスのために存在します。私たちは、それを知っているか、イエスのために生きることを選ぶかどうかに関わらず、イエスの喜びのために存在します。

2. すべてのものはイエスによって創造されたので、私たちはみなイエスに直接責任を負っています。私たちは自分の所有物ではありません。私たちはイエスに属しており、したがってイエスに責任を負っています。これは、現代およびポストモダンの精神が、宇宙の起源を説明するために「偶然」に依存する進化論のバージョンというツールを使用することで喜んで拒否してきた、私たちの創造された性質に関する真実です。宇宙が何の理由もなく突然何も無いところから現れたのであれば、私たちは創造主に対して何の責任もありません。人間はあらゆるものに対してすべての義務から解放されます。しかし、宇宙はイエスの創造の意図、設計、および力によって現れました。私たちはイエスに責任があります。

3. すべてのものはイエスによって創造されたので、もしイエスが地上に受肉したなら、奇跡を起こす能力によって示されるように、彼がすべての創造物を支配する力を持つというのは完全に理にかなっていません。超自然的で奇跡的な力は、神が宇宙の創造主であり支配者であることから必然的に生じるものです。したがって、特にヨハネの福音書では、奇跡はイエスの先在的で永遠の神性と創造主としての役割の「しるし」です。

ヨハネの序文に戻ると、イエスの生涯はすべての人々にとって啓示の光であり続けていると彼が述べていることもわかります。宇宙の創造主としてのイエスの栄光と力は、彼が創造したすべてのものを通してすべての人々に啓示を照らし続けています。詩篇 19:1-6 とローマ 1:18-20 は、自然を通してイエスが啓示 (光) した聖書の主要な例です。私たちは皆、イエスが創造した世界、彼の創造物の一部として生きています。

イエスの神性という二つの真理と、万物の創造主としてのイエスの役割は、イエスの生涯に関する聖書の物語を衝撃的にスタートさせます。ヨハネは、創世記 1 章と 2 章を背景として、3 節でわずか 36 の簡単なギリシャ語の言葉でこれらの真理を紹介しました。この 3 節には、イエスの生涯に関する残りの物語を理解できるようにする論理的な前提が含まれています。

応用：

私たちはイエスと密接な関係のある宇宙に住んでいます。私たちが見たり経験したりするものはすべてイエスのおかげで存在し、イエスによって維持され、イエスの計画の目的を果たしています。イエスの創造物すべてに、イエスと関係のないものは何一つありません。

私たち個人の人生に焦点を絞ってみると、私たちも神のために存在しているのです。私たちを構成する原子核の最も小さな粒子から、人生における最大の思考や行動に至るまで、私たちの人生はすべて神に関するものです。

イエスを真に知ることが、私たちをイエスの似姿に変えます。まず、私たちはイエスの本当の姿を知るようになります。なぜなら、イエスの御言葉がイエスを正確に描写しているからです。次にイエスは、私たちがイエスの中でどのように生き、イエスが私たちの中でどのように生きるかを示し、イエスが私たちの中でどのように生きるかを示して、イエスが私たちを変えて、イエスの中に見る姿に似せるのです。これが、神人としてのイエスの永遠の命の真実の物語の目的です。

これが、私たちが創世記から黙示録まで、イエスの生涯と宣教に関する聖書のあらゆるテキストであるデイリー ジーザス ニュースを読み進めている理由です。私たちの目標は、イエスの喜びのために、イエスのようになるためにイエスに従うことです。

あなたをイエスの似姿に変えるために、御霊の力によって御言葉を通してイエス自身をあなたに明らかにするというイエスの目的に、今日あなたはどのように再び身を捧げることができますか。

心からイエスを追い求めるために、あなたの人生におけるどんな小さな目的や追求を手放す必要があるでしょうか？

いつこれを実行しますか？これらの約束において、どのように聖霊の力に頼りますか？